

## 平成30年度事業計画

柱	事業名	事業の概要	開催時期	場所
非 行 ・ 被 害 防 止 策 の 推 進	青少年の非行・被害防止全国強調月間	<p>国，地方公共団体，関係団体等が，それぞれの役割及び責任を果たしつつ，相互に協力しながら，地域が一体となった青少年の非行・被害の防止のための取組を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村民会議への協力依頼</li> <li>・のぼり、たすき、帽子の貸し出し</li> <li>・県庁舎、別大興産スタジアムでの横断幕掲示</li> </ul>	7月	全県
	おおいた青少年安心ネット環境づくり会議への参加	青少年育成団体、事業者、行政機関等が協働して、安全・安心なインターネット利用環境を整備するための施策などを協議する。	10月 (予定)	県庁内
	ネットモラル事業	インターネット上の交流サイト（Twitter等）をチェックし、不適切な写真や書き込みを見つけた場合は、学校に情報提供を行う。	年間	全県
	携帯・ネット利用に関する保護者向け啓発講座 (インターネット出前講座)	携帯電話会社と連携し、小中高 PTA や青少年健全育成関係者を対象として講師を派遣する出前講座を行い、青少年のネットモラルの向上・被害防止を推進する。	年間	全県
	啓発資料等の作成・配布	地域ぐるみの非行・被害防止の機運を醸成するため、ポケットティッシュ、チラシ等の啓発資料を作成し、配布する。	年間	全県
	家庭でのネット利用のルールづくり	青少年のインターネット利用に関して、家庭の中でのルールづくりを促すため、啓発等を実施する。	年間	全県
	非行・被害防止等講演会	<p>県民会議総会後、講演会を開催する。</p> <p>講師 日本文理大学人間力育成センター長 高見 大介 氏</p> <p>演題 「若者を取りまく現代社会と青少年教育」 ～ボランティア学習を通じて～</p>	5月31日 14:30 ～	新館 14階 大会議室
	体験活動支援		年間	全県

体験活動の推進	事業	青少年団体の活動に係る交通費及び講師派遣に要する費用を補助する。  対象：会員団体及びその下部団体		
	第40回青少年の主張大分県大会（国立青少年教育振興機構から委託）	中学生に意見発表の機会を提供し、社会参画への機運を醸成する。併せて全国大会の大分県代表を選抜する。  会場：佐伯市弥生文化会館 対象：県内中学生	8月22日	佐伯市
	中学生・高校生地域リーダー養成研修事業	県内中学生・高校生を対象に、地域の課題を様々な人々と協働しながら、その解決に向けて主体的に取り組むために求められる考え方やスキル等を身につける。	12月16日 1月27日	大分市内
普及啓発と県民運動の推進	大人が変われば子どもも変わる県民運動	○県民総ぐるみあいさつ運動 7月20日 県下一斉あいさつ運動 11月1日 おおいた教育の日推進大会（開催予定地：竹田市） 11月9日 県下一斉あいさつ運動 * 平成30年度は、国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭国民文化祭と連携  ○公共マナー向上運動 ・携帯電話等の利用マナーに関する街頭指導の実施 ・JR豊肥線、久大線、日豊線における車内巡回指導	年間	全県
	子ども・若者育成支援強調月	子ども・若者育成支援に関する国民運動の一層の充実や定着を図るため、県内市町村で、一斉街頭指導・啓発活動を行う。  ・市町村民会議への協力依頼 ・のぼり、たすき、帽子の貸し出し ・県庁舎に横断幕掲示	11月	全県
	自死遺児救済援護事業	自殺により親を失った子ども（自死遺児）の入学・卒業・修学旅行等に対し給付金の援護を行う。	年間	全県
	大分県青少年		11月16日	大分市内

健全育成大会	○大分県青少年健全育成大会の開催 ・青少年育成県民会議会長表彰 ・意見発表 ・活動報告 等		
広報誌の発行	大分の青少年（NO.81）の発行	平成31年 3月	全県
その他	○内閣府や青少年育成都道府県民会議との連携 青少年育成九州地区会議（未定） ○大分県青少年育成県民会議 ・運営委員会（5月17日、10月4日予定） ・総 会（5月31日）	年間	全県